**研究会のご案内**

雨の予報が幸いにもはずれ、京都の空には皓皓と中秋の名月が照っておりました。皆さまお元気にお過ごしでしょうか。

８月６日に開催しました第３回研究会では、NPO法人静岡司法福祉ネット明日の空の飯田智子さんに「『加害をおこなってしまう人』のソーシャル・インクルージョンの実践と課題」についてお話いただきました。加害行為をおこなってしまう“生きにくさ”を抱えた人に誰かが寄り添うことで、少しずつ自分の生活を取り戻していく支援の現場について可能性と課題をご指摘いただき、とても刺激的でした。

第４回研究会を下記のように開催したいと存じます。

どうぞお誘い合わせのうえご参加ください。

**記**

**第4回　龍谷大学ストーカー問題研究会**

●**報告1**●

**「性暴力支援の現場から-人身取引被害者支援の現状と課題-」**

**レイプクライシスセンターTSUBOMIスタッフ　　久保田 薫（くぼた かおる）さん**

久保田　薫さん：同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科グローバル社会研究専攻 修了。現在会社員。2011年～2012年に修士論文執筆のためフィリピンで現地調査を行い、その際、フィリピン最大の反人身取引NGOで人身取引被害にあった子どもたちの支援に携わる。フィリピンから帰国後、2014年3月まで日本のNPO法人にて日本国内で人身取引の被害にあった女性や子どもの支援に携わる。現在仕事の傍ら、レイプクライシスセンターTSUBOMIのスタッフとしても活動中。

**●報告2●**

**「ストーカー規制法2条1項1号の『押し掛ける』行為について**

**――東京高判平成24年1月18日判タ1399号368頁を中心に――」**

**四條北斗さん（大阪経済大学）**

●**コメント**●

**芝多修一さん（逗子ストーカー事件被害者遺族）**

**日時：2014年10月22日（水）１8：00〜20：00**

**場所：龍谷大学深草学舎至心館１階**

主催：科学研究費補助金研究（基盤研究B）治療的司法論の理論的展望と日本的展開：当事者主義司法の脱構築に関する学融的研究　石塚班

共催：龍谷大学矯正・保護総合センター

問い合わせ：龍谷大学法科大学院　石塚伸一研究室

TEL:075-645-8466　　FAX:075-645-2632　　E-mail: ishizuka@law.ryukoku.ac.jp